



仲之

新宿区立牛込仲之小学校

2学期が無事スタート

校長 早藤 基代孝

暑い日が続いた夏休みも終わり、今日から2学期が始まりました。笑顔で元気いっぱいの子供たちが学校に戻ってきました。玄関や校内のいたるところで朝のあいさつをする子供たちの声が響いていました。「家族で〇〇に泊まりに行けて楽しかった。」「たくさん〇〇ができてよかった。」「夏休み中に仲良しの友達となかなか会えなかったから寂しかった。早くみんなと一緒に遊びたい。」「給食がなくて寂しかった。早く給食を食べたい。」「先生や友達とおしゃべりできて、やっぱり学校がいい。学校が大好き。」と笑顔で話してくれる子がいたり、「宿題がぎりぎりまで終わらなくて、寝不足でまだ眠いです。」と疲れた表情の子がいたり、子供たちの表情は様々でした。しかし、夏休み期間中に大きな怪我や事故の連絡がなく、どの子も無事に2学期をスタートできたことは何よりも、教職員一同大変嬉しく思います。夏休み中、子供たちの健康や安全を支えてくださった保護者や地域の皆様には感謝いたします。

さて、本校は、教育課程上は3学期制ですが、学習や生活等の評価を2学期制(前期:4/6~10/10、後期:10/14~3/25)で行い、年2回の通知表で学習や生活等の様子をお知らせしています。ですので、今日から9月にかけての約1か月は、前期のまとめとして大切な時期となります。今一度、親子で年度初めにお子さんが立てた「目標(めあて)」を確認し、まだできていないことや頑張らなければならないこと(学習や生活の両面で)をぜひ克服できるように、励ましの声かけをお願いできればと思います。

また、2学期には大きな学校行事(河口湖移動教室[6年]、運動会、学校公開(地域防災)、音楽会など)を控えています。子供たちは学校行事を経験することで、一回りも二回りも大きく成長していきます。教職員一同、日頃の授業と共に、その学校行事も大切にして、子供たちの頑張りと成長を後押ししていきたいと思っています。

本校では、子供たちが笑顔で元気よく、楽しく充実した学校生活を送れるよう、2学期も一人一人を大切にした教育を続けてまいります。保護者や地域の皆様にも、引き続き本校の教育へのご理解とご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

保健室から

主任養護教諭

定期健康診断の結果確認や早期受診、ありがとうございました。健診では、普段の生活では気づかなかった疾病が見つかることもあります。健診における早期発見・早期治療は健康を守るために重要で、大人になっても健康維持の素地として続いていきます。

保健室では、健康診断以外にも大切にしていることがあります。それは、「児童自身が心身の変化(またそれに起因する状況)に気づき、対応できる力を身に付けていける」よう促すことです。

まず来室した児童がどのようなことを伝えたいのか丁寧に話を聴きます。児童の言葉を待ち、どのような原因があるか一緒に考え、どのように回復していけるか改善策を提案していきます。中には筋肉痛や冷房による冷えで、とても心配して来室する児童もいます。

不安に寄り添いながら一緒に考え、児童が原因と対策を知ること、次からは自身で考え安心して対処できる力が身に付いていきます。今後も、自分の心身の健康のためにできることを増やしていってほしいと願っています。

算数少人数指導から

算数少人数指導担当

現在、牛込仲之小学校では、算数の授業を習熟度別に行っています。私は3年~6年の算数を担当しており、授業では、子供たちが「わかった!」と感じられる時間づくりを大切にしています。

授業では必ず、自分でじっくり考える時間を設けています。答えを導き出すために、これまでに習ったことを活用して、新しい問題に挑戦し、自分なりの考え方を見つけていくことで、子供たちが算数の楽しさを知ることができればと考えています。また、友達と協力しながら学ぶ時間も大切にしています。

一人で考えるだけでなく、その考えを基にグループで話し合いながら問題に取り組むことで、自分にはない考え方や工夫を知ることができ、学びが深まっていきます。自分の考えを言葉にして伝える経験は、他の教科や日常生活にもつながる大切な力となります。

算数は、正解を求めるだけでなく、問題を解決する過程を楽しみ、仲間と学び合うことができる教科です。これからも、子供たちが主体的に学び、算数を通して自信を深めていけるような授業ができればと思います。